

第6回 全体研究会

日 時：2015年2月10日（火）18：00～20：00

テーマ：「民主進歩党の対外政策 2016年総統選挙への挑戦」

報告者：趙天麟（台湾・民主進歩党中国事務部主任・立法委員）

陳建仲（台湾・民主進歩党立法院）

場 所：大学院校舎8階 東アジア研究所共同研究室1

使用言語：中国語（逐語通訳あり）

陳氏は2000 - 2008年の間に民進党で政治ポストを担当した経験を踏まえ、民進党時代の政策失敗に対する反省を二点紹介した。一つは自主性、主体性を求め、兩岸政策が行き過ぎたこと、もう一つは対外政策における開放性の重要性を認識できたことである。趙氏は国際的・アジア太平洋的な視点から、台湾が求められる役割を中心に、民進党の考えを説明した。衝突の要因を多く抱える地域の地理的中心に位置する台湾はピースメーカーになる道を選ぶべきであり、民進党としては、衝突を防ぐ安全閥と調整役になるため、さらには地域の安全平和のため、政治的妥協を行うことも、時には必要だと主張している。